

○平日ガイドウォーク

1. 日 時：2020年9月24日（木） 10:00～12:00 天気 くもり
2. リーダー： H
3. 参加者数：大人 1 名 子供 0 名 対象者：2キロ程度の歩行が自力で可能な方
4. ねらい：樹木が子孫を残すために色々な工夫をしています。そこで、樹木の実や種を中心に観察します。
5. 活動場所：チョウの庭、水飲み広場、芝生広場、①～⑧～⑪（山頂）、⑪～37～35、35～30、30～24～27
6. 活動内容：トレイルをゆっくり歩きながら、樹木の実や種を中心に観察する。

時間・場所	内 容
10:00	・スタッフの自己紹介 ・参加者の自己紹介 ・全体の流れとねらいの説明
10:05	・チョウの庭 クサギの実、イタドリ、ヒサカキ ・水飲み広場 ムクノキ、エノキ、アキニレの実、コナラの実（ドングリ）、ニシキギ、フジ、ガマズミの実、 ・芝生広場 アラカシの実（ドングリ）、ネジキ、
10:40	・①～ ヤマボウシ、エゴノキ、リョウブ ・東屋（休憩）～ サカキ、オオバヤシャブシの実と種
11:10	・中央広場～ イロハモミジ
11:20	・山頂へ ヤブニッケイ ・山頂（休憩）～37～35 ノグルミの実と種
11:40	・35～30 ウメモドキの実、ナツハゼの実
12:00	・30～20～27 サルトリイバラの実
12:20	・ネイチャーセンター アンケート

7. ふりかえり
 - ・暑くもなく、寒くもない気持ちの良い天気であった。
 - ・参加者が1名だったので、ゆっくりと話をしながら和気あいあいと行うことが出来た。
 - ・山頂まで行き、そこからの眺めが素晴らしかった。
 - ・予定時間を過ぎたが、参加者は喜んでおられた。
8. リーダーの感想
 - ・樹木の“実”と“種”を中心に観察をした。
 - ・それぞれの樹木の子孫を残す方法の違いが観察できた。
 - ・ゆっくりと観察したため、予定時間を大きく過ぎてしまった。
9. その他（資材・配慮など）
 - ・特になし。